



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月15日

上場会社名 木村工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 木村 惠一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 執行役員管理本部長 (氏名) 木村 晃 TEL 050 (3733) 9400
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,121	9.4	1,915	28.0	1,865	26.2	1,286	25.8
2019年3月期	11,082	16.2	1,496	55.0	1,478	53.1	1,022	41.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	359.36	—	27.3	17.3	15.8
2019年3月期	288.87	—	30.8	16.6	13.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	11,888	5,604	47.1	1,465.02
2019年3月期	9,679	3,827	39.5	1,075.49

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,604百万円 2019年3月期 3,827百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	496	△457	468	1,239
2019年3月期	1,032	△340	△437	732

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	20.00	20.00	71	6.9	2.1
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	95	7.0	2.0
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)2021年3月期の配当予想については未定であります。

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

新型コロナウイルス感染拡大により、現時点において当社の事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,849,000株	2019年3月期	3,600,000株
2020年3月期	23,600株	2019年3月期	41,000株
2020年3月期	3,580,737株	2019年3月期	3,541,006株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染拡大により、現時点において当社の事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料P3.「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や消費税率引上げ等のマイナス要因はあったものの、東京オリンピック関連の建設投資や堅調な民間設備投資などを背景に、2019年12月頃までは、景気は適温状態が続きました。

しかしながら、2020年1月頃より、世界的に新型コロナ問題が急速に拡大しわが国もその影響を受け、景気全般に減速感が漂い始めました。

このような状況のもと、当社では分野別最適空調（産業用、商業用、保健用）を目指し、顧客ニーズを取り込んだ各種新製品が好調で、特に産業用高性能空調機や学校・ホテル・病院を中心とした保健空調分野が堅調な伸びを示し、収益力向上に貢献いたしました。

なお、同年3月頃より建設工事の停滞や延期が見込まれ、受注が鈍化傾向となりましたが、当期売上への影響は軽微でした。

この結果、当期の経営成績は、売上高12,121,347千円（前年同期比9.4%増）、営業利益1,915,253千円（同28.0%増）、経常利益1,865,562千円（同26.2%増）、当期純利益1,286,756千円（同25.8%増）を計上することができました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、11,888,997千円（前事業年度末9,679,536千円）となり、2,209,461千円増加いたしました。これは主に、売上債権の増加1,157,288千円、現金及び預金の増加477,501千円、機械及び装置の増加202,208千円、たな卸資産の増加113,791千円、土地の増加113,366千円等によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債は、6,284,711千円（前事業年度末5,851,881千円）となり、432,829千円増加となりました。これは主に、未払金の増加301,481千円、退職給付引当金の増加144,271千円等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、5,604,286千円（前事業年度末3,827,654千円）となり、1,776,631千円増加いたしました。これは主に、当期純利益1,286,756千円の計上、資本金の増加274,896千円、資本準備金の増加274,896千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び同等物（以下「資金」という。）は、税引前当期純利益が1,804,289千円と増加し、売上債権の増加額1,157,288千円、法人税等の支払額678,684千円、株式の発行による収入525,939千円、有形固定資産の取得による支出406,792千円、短期借入金の純増加額355,000千円により1,239,764千円（前事業年度末は732,263千円）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は496,248千円（前事業年度は1,032,747千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益が1,804,289千円、売上債権の増加額1,157,288千円、法人税等の支払額678,684千円、減価償却費が277,416千円、退職給付引当金の増加額が144,271千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は457,277千円（前事業年度は340,010千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出406,792千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は468,530千円（前事業年度は437,219千円の支出）となりました。これは主に、株式の発行による収入525,939千円、短期借入金の純増加額355,000千円、長期借入金の返済による支出243,888千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気は急速に悪化しており、極めて厳しい状況が続くことが見込まれます。

業務用空調事業は建設業界とのかかわりが深く当社はその影響を多分に受けますが、当業界の状況は大都市圏を中心に底堅い受注が見込まれる一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、先行きに不透明感が増しております。

中でもウィルス罹患者の増加に伴う建設工事の中断や遅れ、見直しなどは当社の事業に大きく影響することが予想されます。また、経済活動の停滞に伴う設備投資計画の縮小・延期による影響も不透明な状況です。

このような状況下、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響には十分な注意を払いながら、製品開発・生産・営業活動に努め、影響が最小限となるように取り組んでまいります。しかしながら、現時点において当社の事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、2021年3月期の業績予想は未定とさせていただきます。今後、業績予想の合理的な算定が可能になった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	762,263	1,239,764
受取手形	1,059,933	1,301,250
電子記録債権	416,807	575,206
売掛金	1,584,866	2,342,439
製品	724,754	726,733
仕掛品	169,203	233,478
原材料及び貯蔵品	418,586	466,124
前払費用	49,180	61,244
その他	895	978
貸倒引当金	△12,417	△16,036
流動資産合計	5,174,073	6,931,182
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,072,945	1,082,135
構築物(純額)	10,151	17,582
機械及び装置(純額)	327,430	529,639
車両運搬具(純額)	4,881	2,280
工具、器具及び備品(純額)	119,091	137,819
土地	1,701,800	1,815,167
リース資産(純額)	66,070	44,762
建設仮勘定	4,285	1,551
有形固定資産合計	3,306,656	3,630,938
無形固定資産		
ソフトウェア	39,059	58,951
リース資産	44,802	24,067
その他	262	262
無形固定資産合計	84,123	83,281
投資その他の資産		
投資有価証券	33,836	22,978
長期前払費用	352	4,553
繰延税金資産	663,868	698,772
その他	443,230	543,829
貸倒引当金	△26,662	△26,539
投資その他の資産合計	1,114,625	1,243,594
固定資産合計	4,505,405	4,957,815
繰延資産		
社債発行費	56	—
繰延資産合計	56	—
資産合計	9,679,536	11,888,997

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	710,916	66,192
電子記録債務	282,579	923,636
買掛金	430,479	472,450
短期借入金	330,000	685,000
1年内償還予定の社債	9,000	—
1年内返済予定の長期借入金	243,888	71,582
リース債務	46,134	41,344
未払金	264,571	566,052
未払費用	44,944	47,996
未払法人税等	456,352	307,810
前受金	73,411	17,472
預り金	35,812	73,770
賞与引当金	246,817	234,180
役員賞与引当金	33,087	39,903
製品保証引当金	13,299	12,121
その他	94,024	182,711
流動負債合計	3,315,319	3,742,223
固定負債		
長期借入金	281,962	210,380
リース債務	74,385	33,041
資産除去債務	90,880	106,126
退職給付引当金	1,686,537	1,830,808
役員退職慰労引当金	274,210	285,345
その他	128,587	76,785
固定負債合計	2,536,562	2,542,487
負債合計	5,851,881	6,284,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,000	744,896
資本剰余金		
資本準備金	363,000	637,896
その他資本剰余金	48,465	59,754
資本剰余金合計	411,465	697,650
利益剰余金		
利益準備金	117,500	117,500
その他利益剰余金		
別途積立金	1,700,000	2,650,000
繰越利益剰余金	1,133,942	1,399,518
利益剰余金合計	2,951,442	4,167,018
自己株式	△8,659	△4,984
株主資本合計	3,824,248	5,604,580
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,405	△294
評価・換算差額等合計	3,405	△294
純資産合計	3,827,654	5,604,286
負債純資産合計	9,679,536	11,888,997

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,082,990	12,121,347
売上原価		
製品期首たな卸高	255,057	724,754
当期製品製造原価	7,100,280	7,050,877
合計	7,355,337	7,775,632
製品期末たな卸高	724,754	726,733
製品売上原価	6,630,583	7,048,898
売上総利益	4,452,407	5,072,448
販売費及び一般管理費	2,956,346	3,157,194
営業利益	1,496,061	1,915,253
営業外収益		
作業くず売却益	12,422	9,334
保険事務手数料	3,040	3,019
保険解約返戻金	1,345	2,159
貸倒引当金戻入額	928	123
業務受託料	—	2,030
その他	6,179	3,256
営業外収益合計	23,916	19,922
営業外費用		
支払利息	17,226	19,592
債権売却損	23,247	23,694
株式交付費	—	23,852
その他	1,205	2,474
営業外費用合計	41,679	69,613
経常利益	1,478,298	1,865,562
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,086
特別利益合計	—	3,086
特別損失		
固定資産除却損	6,476	33,066
減損損失	1,473	31,292
特別損失合計	7,949	64,359
税引前当期純利益	1,470,349	1,804,289
法人税、住民税及び事業税	556,532	551,500
法人税等調整額	△109,082	△33,966
法人税等合計	447,450	517,533
当期純利益	1,022,898	1,286,756

【製造原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	3,957,834	55.7	3,873,354	54.3
II 労務費		1,495,324	21.0	1,527,180	21.4
III 経費		1,654,886	23.3	1,732,778	24.3
当期総製造費用		7,108,045	100.0	7,133,312	100.0
期首仕掛品たな卸高		186,715		169,203	
合計		7,294,760		7,302,516	
期末仕掛品たな卸高	※2	169,203		233,478	
他勘定振替高		25,276		18,160	
当期製品製造原価		7,100,280		7,050,877	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
外注費(千円)	1,193,768	1,199,790
減価償却費(千円)	183,211	207,803

※2 内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建設仮勘定(千円)	11,107	8,935
試験研究費(千円)	12,607	7,619
広告宣伝費(千円)	1,561	1,605
合計(千円)	25,276	18,160

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算等であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	470,000	363,000	32,189	395,189	117,500	950,000	902,831	1,970,331
当期変動額								
剰余金の配当							△41,787	△41,787
自己株式の処分			16,276	16,276				
別途積立金の積立						750,000	△750,000	—
当期純利益							1,022,898	1,022,898
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	16,276	16,276	—	750,000	231,110	981,110
当期末残高	470,000	363,000	48,465	411,465	117,500	1,700,000	1,133,942	2,951,442

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△24,856	2,810,664	8,545	8,545	2,819,209
当期変動額					
剰余金の配当		△41,787			△41,787
自己株式の処分	16,197	32,474			32,474
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		1,022,898			1,022,898
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△5,140	△5,140	△5,140
当期変動額合計	16,197	1,013,584	△5,140	△5,140	1,008,444
当期末残高	△8,659	3,824,248	3,405	3,405	3,827,654

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	470,000	363,000	48,465	411,465	117,500	1,700,000	1,133,942	2,951,442
当期変動額								
新株の発行	274,896	274,896		274,896				
剰余金の配当							△71,180	△71,180
自己株式の処分			11,289	11,289				
別途積立金の積立						950,000	△950,000	—
当期純利益							1,286,756	1,286,756
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	274,896	274,896	11,289	286,185	—	950,000	265,576	1,215,576
当期末残高	744,896	637,896	59,754	697,650	117,500	2,650,000	1,399,518	4,167,018

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△8,659	3,824,248	3,405	3,405	3,827,654
当期変動額					
新株の発行		549,792			549,792
剰余金の配当		△71,180			△71,180
自己株式の処分	3,674	14,964			14,964
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		1,286,756			1,286,756
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△3,700	△3,700	△3,700
当期変動額合計	3,674	1,780,332	△3,700	△3,700	1,776,631
当期末残高	△4,984	5,604,580	△294	△294	5,604,286

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,470,349	1,804,289
減価償却費	241,384	277,416
減損損失	1,473	31,292
賞与引当金の増減額(△は減少)	48,221	△12,637
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	6,956	6,815
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,957	△1,178
退職給付引当金の増減額(△は減少)	278,077	144,271
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,525	11,135
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△640	3,496
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,086
支払利息	17,226	19,592
株式交付費	—	23,852
固定資産除却損	6,476	33,066
売上債権の増減額(△は増加)	△521,805	△1,157,288
たな卸資産の増減額(△は増加)	△494,459	△113,791
仕入債務の増減額(△は減少)	214,497	38,304
その他	65,073	89,381
小計	1,334,395	1,194,933
利息及び配当金の受取額	1,051	1,236
利息の支払額	△17,281	△21,236
法人税等の支払額	△285,417	△678,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,032,747	496,248
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	30,000
投資有価証券の取得による支出	△6,269	△354
投資有価証券の売却による収入	—	7,306
有形固定資産の取得による支出	△298,983	△406,792
無形固定資産の取得による支出	—	△34,546
有形固定資産の除却による支出	—	△17,156
その他	△34,757	△35,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,010	△457,277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△80,000	355,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△323,552	△243,888
社債の償還による支出	△26,000	△9,000
割賦債務の返済による支出	△53,434	△57,170
リース債務の返済による支出	△44,918	△46,134
配当金の支払額	△41,787	△71,180
株式の発行による収入	—	525,939
自己株式の処分による収入	32,474	14,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	△437,219	468,530
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	255,518	507,501
現金及び現金同等物の期首残高	476,745	732,263
現金及び現金同等物の期末残高	732,263	1,239,764

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は、空調システム機器の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報
単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。
2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。
 - (2) 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。
3. 主要な顧客ごとの情報
外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当社の事業は、空調システム機器の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、当事業年度の減損損失は1,473千円となっております。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社の事業は、空調システム機器の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、当事業年度の減損損失は31,292千円となっております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,075.49円	1,465.02円
1株当たり当期純利益	288.87円	359.36円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益（千円）	1,022,898	1,286,756
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	1,022,898	1,286,756
普通株式の期中平均株式数（株）	3,541,006	3,580,737

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は、2020年4月10日開催の取締役会において、下記のとおり新工場を建設するための固定資産（土地）の取得について決議し、2020年4月24日に売買契約を締結しております。

(1) 取得の理由

当社の業容拡大に伴い生産能力の拡大を図るため。

(2) 取得資産の内容、取得時期

①所在地 大阪府東大阪市高井田他

②資産の内容 土地

③敷地面積 5,456.56㎡

④取得価額 1,139,000千円

⑤物件引渡日 2020年6月（予定）

(3) 取得資金

自己資金及び金融機関からの借入金を行う予定です。

(4) 当該設備が営業・生産活動に及ぼす重要な影響

当該固定資産取得による2021年3月期の業績に与える影響は軽微であります。中長期的な観点において業績向上に資するものと判断しております。